

D.N.A.ル メタ 事業 拡大へ ハンタポット受託製作 金型メーカーの参加募る

ベネトロン放電硬化装置販売のD.N.A.メタル(大阪市東淀川区、前田茂樹社長、06・6324・5733)は、高温の鉛フリーハンタでも穴が開かないハンタポットの受託製作事業を拡大する。家電、半導体メーカーの採用が相次いでおり、100億円の潜在需要があると見て、金型メーカーなど4社に形状加工を委託。自社でベネトロン被膜を行い、大手家電メーカーに十数ポット納品する。

ハンタポットは、プリント基板実装時に溶かしたハンタをいれる金属製(鉄、ステンレス、チタン)容器。これまで400度を超すとハンタに含まれる鉛が活性化し、ハンタポットを侵食して穴を開ける問題があり、溶けたポットの母材とわずが漏れり電圧抵抗が高くなり、発熱、発火する危険もあった。

製作依頼を受けるハンタポットは、高さ40cm、幅50cm、奥行100cmで、鉄やチタンなどの材料を切削加工で形状加工し、ベネトロン被膜させる。販売価格は1個10〜15万円。

同社は、協力する金型メーカーには、形状加工を委託するほか、ベネトロン装置も販売し被膜技術の指導もする。受注先と金型メーカーとの取引も同社が間に介在しないようにする考え。

しかし、この家電メーカーを皮切りに他の家電、半導体メーカーからも製作依頼が相次ぎ、「日系メーカーだけでも世界の半導体工場での需要は100億円を優に超える」と同社と見て、ハンタポット製作事業に参加する金型メーカーを募集する。

掲載紙

7頁

1月10日(日)

2010年/平成22年
(毎月10日発行)
第395号
金型新聞

昭和55年7月25日第三種郵便物認可



THE KANAGATA SHINBUN

発行所 © 金型新聞社
 本社・〒550 大阪市西区新町3-14-19(日興ビル)
 -0013 電話06(6541)5900 F A X 06(6543)0634
 東京支局・〒141 東京都品川区西五反田2-14-13-407
 -0031 電話03(3495)6851 F A X 03(3496)5744
 年間購読料(消費税込み) 10,710円